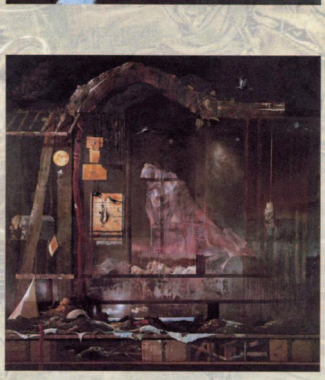
麻田浩（1931〜97）は、日本画家、麻田辨自（1900〜84）を父に、同じく日本画家、鷹司（1928〜87）を兄に持つ、美術家の一家に生まれました。同志社大学経済学部に入学するものの画家への道は捨てきれず、新制作協会に出品、在学中に初入選を果たします。初期にはアンフォルメルに傾倒しましたが、1963年、初めてのヨーロッパ旅行にて古典絵画を再確認したことで、徐々に変化が表れます。1971年、39歳のとき再度渡欧。パリを拠点に、より幻想的な風景画を生み出し、新制作展や安井賞展などに出品し続けました。また、ヨーロッパ滞在期には版画制作にも力を入れ、カンヌ国際版画ビエンナーレではグランプリを獲得。フランス・ドイツ・ベルギーなどでも個展を開催しています。1982年、50歳で帰国。京都に戻り、京都市立芸術大学西洋画科の教授を務めながら、水滴や羽根などの自然物を配した「原風景」とともに、「原都市」と名づけられた美しき廃墟空間を描き続けました。1995年には京都市文化功労者となり、同年に第13回宮本三郎記念賞を受賞するなど活躍を続けていましたが、1997年、65歳で自ら命を絶つこととなります。本年は麻田が没して20年という記念の年にあたります。初期から晩年まで、約140点の油彩画、版画等を通し、麻田の画業を振り返る展覧会です。



[展覧会関連事業]

★❶❷の事業は要事前申込・抽選です。詳細は当館ホームページをご覧ください。

❶特別講演会……会場・当館視聴覚室　定員・中学生以上70名　費用・無料
＊参加には観覧券（当日以外の半券でも可）が必要です。

A「麻田浩をめぐって」 講師・栗津則雄（美術評論家）
日時・10月22日（日）午後3時〜4時30分【申込締切】10月8日（金）必着

B「麻田浩」再考 講師・山野英嗣（和歌山県立近代美術館館長）
日時・10月28日（土）午後3時〜4時30分【申込締切】10月15日（金）必着

❷鑑賞プログラム「トコトコ美術館 vol.−22　テーマ：みず」
日時・**A** 9月30日（土）午前10時30分〜12時 **B** 午後2時〜3時30分
C 10月1日（日）午前10時30分〜12時 **D** 午後2時〜3時30分
講師　当館学芸員　定員：3〜6歳の未就学児・保護者各回5組
費用　無料（＊保護者の方は当日の観覧券が必要です）【申込締切】9月15日（金）必着

❸貫井図書館×練馬区立美術館ワークショップ「麻田さんの絵を見てイラレ・ジェレしよう！―切って貼って作品作り―」
日時・10月8日（日）午後1時30分〜4時30分
講師　藤田百合さん（多摩美術大学造形講師・デザイナー）
定員・小学生以上大人20名　費用・無料　＊当日の観覧券が必要です。
【申込締切】9月22日（金）必着

❹美術講座「版画　カラーエッチングに挑戦」
日時・10月14日（土）・15日（日）午前10時30分〜午後5時（2日間）
講師　岡さんえ（版画家）　定員・中学生以上15名
費用　3300円（材料費＋講師初日の観覧券が必要です。【申込締切】9月8日（金）必着

❺ギャラリートーク
10月7日（土）午後3時〜（ゲスト）佐藤泰生（画家）
11月4日（土）午後3時〜（ゲスト）麻田弦（麻田浩長男）
＊事前申込不要・当日の観覧券が必要です。

❻記念コンサート
日時・11月3日（金・祝）午後4時〜4時　会場・当館ロビー
出演者・伊藤万桜（ヴァイオリン・東京音楽大学大学院生）
山崎早登美（ピアノ・東京音楽大学大学院生）
＊専用座席（50席）・兼席希望の方は整理券をお渡しますので、受付にて観覧券をお求めの際にお申し付けください。当日午前10時より、先着順にて配布します。なお、ロビー設置ソファ・立ち席でもご鑑賞いただけます。＊事前申込不要・当日の観覧券が必要です。＊折り畳み椅子・補助席があります（事前申込不要・当日の美術館ホームページをご覧ください。）

❼❶❷の申込方法……①郵送　②はがき　③ファクス　④メール　⑤来館
①郵送・はがき　必要事項を記入の上、以下の住所宛に郵送ください。
②はがき　必要事項を記入の上、以下の住所宛にはがきを投函ください。
③ファクス　必要事項を記入の上、以下のファクス番号宛にファクスを送ってください。
④メール　必要事項を記入の上、以下のメールアドレス宛にメールを送ってください。
⑤来館　当館ロビーに設置の専用ボックスに申込用紙を投函ください。
❶❷の申込方法……①郵送　②はがき　③ファクス　④メール　⑤来館
①郵送・はがき　必要事項を記入の上、以下の住所宛に郵送ください。
②はがき　必要事項を記入の上、以下の住所宛にはがきを投函ください。
③ファクス　必要事項を記入の上、以下のファクス番号宛にファクスを送ってください。
④メール　必要事項を記入の上、以下のメールアドレス宛にメールを送ってください。
⑤来館　当館ロビーに設置の専用ボックスに申込用紙を投函ください。
❶❷の申込用紙……①郵送・はがき・ファクス・メール